



Subaru

昴 男声合唱団

ニュース No.190 09.10.5

奈良のうたごえ祭典・いかるが 男声合同に出演しました

□10月4日(日)、秋晴れのさわやかな一日、いがるがホールで開かれた、「奈良のうたごえ祭典・いかるが」の男声合同のステージに立ちました。奈良紫金草合唱団、奈良蟻の会を中心とした奈良の皆さんに加えて、国鉄大阪合唱団号笛と、わが男声合唱団「昴」の男声合同です。50余名の舞台のうち、昴の団員は28名の参加でした。



こまった二人・・・何が困ったかは
本文で



□「ダニーボーイ」は情感をこめて、「光のエチュード」は力強く歌いあげ、700名の会場一杯の大きな拍手をもらいました。が、「光のエチュード」のリズムはやはり難しい。正確度は少し?の出来でしたが、とにかく元気いっぱいの演奏は出来たと思います。

□研修室での100余名での打上げには、本並先生、馬場さんも含めて昴

関係者13名が参加し、和やかで活気のある挨拶と交流で、祭典の成功を祝い合いました。奈良のうたごえの皆さんの団結力、熱意、温かさは、一昨年「日本のうたごえ・奈良祭典」に取り組み、大成功させた中でつちかわれたものと、昴団員一同感心することしきり。

《こまった・その1》

Yさんは、控室でワイシャツのクリーニングを開けたら、なんと半袖。あわてて、Tさんに車を運転してもらい、王子まで買い物に行くはめに。

《こまった・おまけ》

T2さんは、3晩の陶芸窯焚きの徹夜のあと、ぼーっとした日がつづいて、今日も会場をなぜか大和郡山と間違えて、あわてて法隆寺にたどりついた時は、リハーサルが終わり、ちょうど弁当の時刻でした。

《こまった・その2》

Sさんは、洋服の青山でわざわざ仕入れた蝶ネクタイを自宅に忘れてきてしまった。

Tさんの車に同乗して、買い出しに行くも、どこにも売っていない。それではと、黒い布ケースを絞ってごらんのとおり、皆から、本物より良いとほめられた即席蝶ネクタイのできあがり!



本番前の発声

う



ち

あ



げ